

「技能と技術」誌 執筆要領

－ 執筆にあたってのお願い －

1. 編集方針

「技能と技術」誌は、以下の編集方針によって編集がなされておりますので、方針にそって執筆下さいませようお願い申し上げます。

- (1) 職業能力開発施設における教育訓練の実践事例をとりあげ、今日的課題についての関心を高め、現場の参考に資すること。
- (2) 諸外国の職業能力開発事情に関する情報を提供すること。
- (3) 社会的要請に即応したテーマを特集し、啓蒙的役割を果たすこと。
- (4) 伝統技能及び熟練技能を紹介し、技能尊重の機運の醸成に資すること。
- (5) 公共職業能力開発施設の社会的役割の明確化に役立つような研究、または実践事例をとりあげ、施設の活性化に資すること。
- (6) 企業の職業能力開発に関する事例をとりあげ、業務の参考に資すること。

2. 投稿原稿の種類

投稿原稿は、編集に際して以下のように分類しています。

- (1) 実践報告
各訓練施設における各種訓練コース開発、カリキュラム開発、訓練方法、指導法、評価法等の実践の報告
- (2) 調査報告・研究報告
社会情勢や動向を調査・研究し、能力開発業務に関わる部分の考察をした報告
- (3) 技術情報
技術的に新しい内容で訓練の実施に有用な情報
- (4) 技術解説
各種訓練の応用に活かすための基礎的な技術を解説
- (5) 教材開発・教材情報
各訓練コースで使用される教材開発の報告、教材に関する情報
- (6) 企業の訓練
企業の教育訓練理念、体系、訓練内容、教材、訓練実践を紹介
- (7) 実験ノート・研究ノート
各種の試験・実験・研究等で訓練に有用な報告、研究資料
- (8) 海外情報・海外技術協力
諸外国の一般情報、海外訓練施設での訓練実践、教材等の情報
- (9) ずいそう・雑感・声・短信・体験記
紀行文、所感、随筆、施設状況等各種
- (10) 伝統工芸
伝統工芸を伝承するための技能や人物を紹介

3. 原稿の取り扱いについて

- (1) 投稿いただき、掲載いたしました原稿の著作権は独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構に帰属するものといたします。
- (2) 掲載することになりました原稿は、職業能力開発総合大学校基盤整備センターのホームページにおいて電子書籍として公開いたします。
<http://www.tetras.uitec.jeed.or.jp/skill/>

4. 原稿の書き方

- (1) 原稿は、デジタルデータでいただけますようお願いいたします。
 - A4判、縦置き、横書き、23文字（全角）×40行×2段組
 - デジタルデータの形式、MS-Wordで編集ができますようお願いいたします。

(2) 見出しの書き方

- 章、節、項等は、以下のような順で記入して下さい。

1. ○○○○○○ (章)

1.1 ○○○○○○ (節)

- 見出しの 1. はじめに、2. ○○○○について、3. ○○○○、.....、6. おわりに 等は、上下を1行ずつ空けて下さい。

(3) 図、表、写真等は本文の原稿に入れて完成原稿として提出してください。

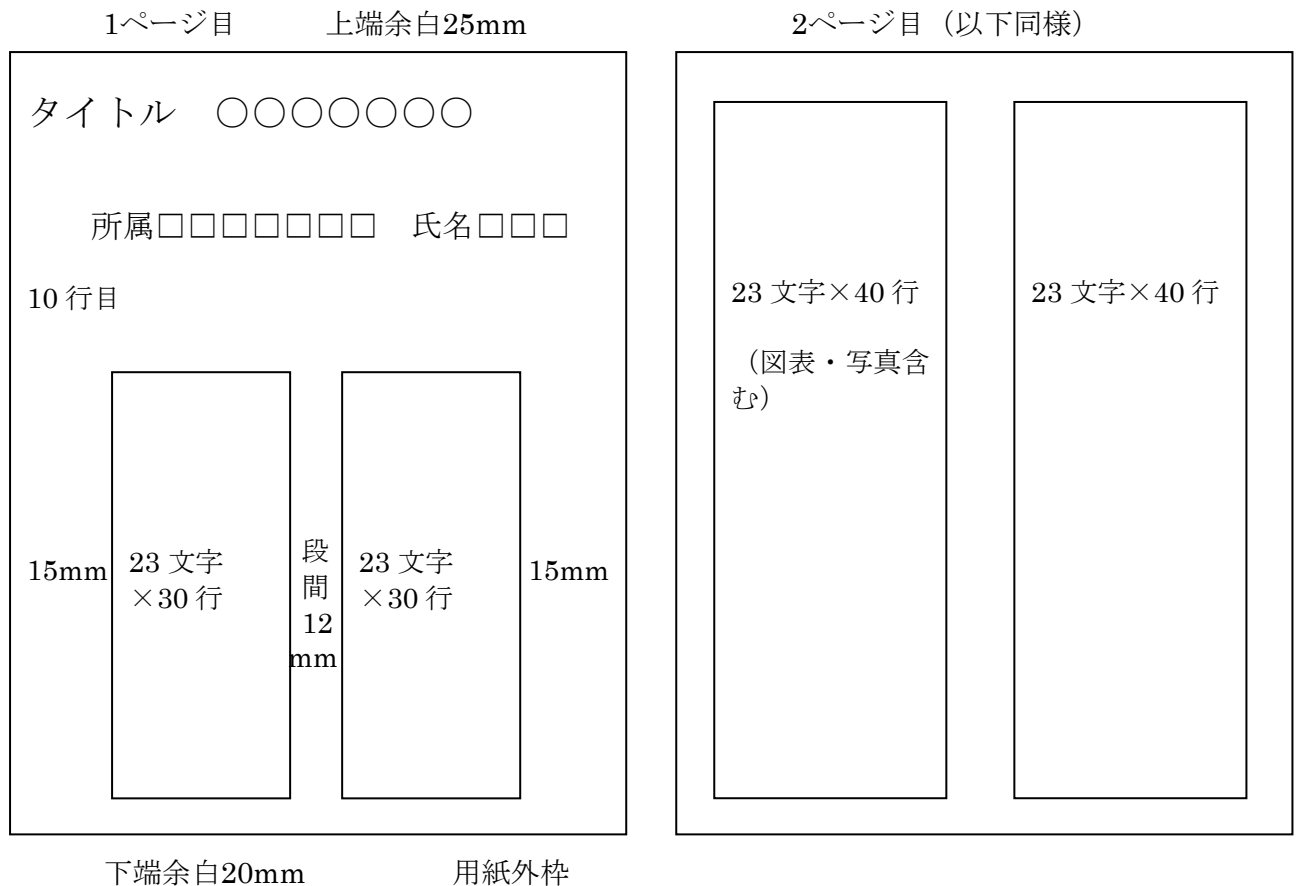
(4) 引用文献は本文末尾にまとめて記入して下さい。

(5) 掲載のイメージ

デジタルデータによる仕上がりイメージ

A4判 縦置き 横書き ページ数付 2段組 1行文字数 半角92文字

1段文字数半角46文字 1ページ40行



5. 仕上がりページ数

- (1) 一般の投稿原稿は、原則として仕上がりページ数(掲載ページ数)4~8ページでお願いします。内容によっては8ページ以上でも差し支えありませんが、2回以上に分けて掲載する場合があります。
- (2) 仕上がり1ページは、1840文字(23文字(全角)×40行×2段組)です。
- (3) 初ページは、タイトル、執筆者名等で約460文字分(23文字(全角)×10行×2段組)となります。
- (4) 仕上がり4ページの場合は、文字のみの場合、文字総数は約6900に相当します。
(1840×4-460=6900 所定原稿用紙でタイトル部を含め16枚)
- (5) 写真は、サービスサイズ大で1枚が、23文字×10行に相当します。
- (6) 図、表の大きさに指定がある場合はその旨注記してください。指定がない場合は、大きさによって適当に拡大・縮小されます。